

令和7年4月18日  
福井県卓球協会  
会長 八尾 正博

第43回福井県ホープス卓球大会実施要項  
(兼第43回全国ホープス卓球大会福井県予選会)

1. 主催 福井県卓球協会
2. 共催 福井新聞社
3. 協賛 株式会社寺下機型製作所 福井新聞九頭竜森田販売店  
豊國福井株式会社 ミナミ卓球用品
4. 主管 福井県小学生卓球連盟・大野クラブジュニア
5. 日時 令和6年6月14日(土)  
開館8時30分(準備ができ次第、受付、練習を開始します。)  
開会式9時15分
6. 会場 大野市エキサイト広場総合体育施設
7. 競技種目 ①1部男子団体 ②1部女子団体 ③2部男子団体 ④2部女子団体
8. 参加資格 県内の小学生で、福井県卓球協会に登録した者であること。
9. チーム編成と試合
  - ★1部
    - ①1チーム3～4人で構成し、4番目の登録選手(D・W)はダブルスのみ出場できる。(登録は4人までとする)
    - ②試合は予選・決勝とも1マッチ5ゲーム3点先取とする。(但し参加チーム数により、予選のみ1マッチ3ゲーム3点先取とする場合もある)
    - ③トスにより、ABC・XYZを決定する。

1 S	2 S	3 W	4 S	5 S	
ABC : A	B	BC	A	C	(3人出場)
		(CD)			(4人出場)

  

XYZ : X	Y	XZ	Y	Z	(3人出場)
		(ZW)			(4人出場)
    - ④決勝では、8位までの順位を決定する。
    - ⑤混成チームは認めない。
    - ⑥その他  
※当日、選手の追加は認めるが、チーム間の入れ替えは認めない。  
※申込の際、棄権することがない様、できるだけ4人で登録すること。
  - ★2部
    - ①1チーム3～4人で構成し、3シングルス制とする。
    - ②試合は予選・決勝とも1マッチ5ゲーム。勝敗は2点先取とする。(但し参加チーム数により、予選のみ1マッチ3ゲームとする場合もある)
    - ③混成チームを認める。

※参加チーム数が3チーム未満の場合は、カテゴリーを1部に繰り上げる。ただし、混成チームの場合は勝ち上がりを認めない。

10. 競技規則 現行の日本卓球ルールを適用する。
11. 使用球 ニッタク40mmホワイトプラスチック球とする。
12. 表彰 上位3位まで表彰し、1部の優勝チームには優勝旗・メダルを授与する。
13. 参加料 1部2部共 1チーム2,500円
14. 参加申込 ①申込締め切り令和6年5月7日(水)  
②申込受付担当 山田 強  
メール fukui.etf@gmail.com  
(案内メールに添付のエクセル書式でのみ受け付けます)  
③問合せ先 ☎ 090-2123-1934 または上記メールまでお願いします。  
④参加料は、当日受付時に納入すること。  
⑤メール以外の申込みは原則受け付けません。
15. 前年度1部優勝チーム  
男子団体 フェニックス卓球クラブA  
女子団体 フェニックス卓球クラブ  
※優勝旗を返還すること。
16. その他 ①服装は半袖・短パンを着用し、背中には福井県卓球協会指定のゼッケンをつけること。  
②ABC・XYZの決定については、若い順番のチームをABCとする。  
③1部の1位のチームは全国大会へ、2位・3位・4位(全国大会へ出場したチームからは1チームのみ。その他は同一チームでもよい)は東日本ブロック大会へ出場する。  
④福井県代表となったチームの監督・コーチが、上記大会のベンチに入るには、日本卓球協会の役員登録が必要です。  
⑤1部の1位から7位のチームは北信越大会へ出場する。  
※東日本ブロック大会と北信越大会の代表数は変更となる場合があります。
17. 注意事項  
※ 不測の事態により大会を中止または延期するときは、事前にメールにてお知らせいたします。  
※ 組合せ終了後の棄権については、参加料が必要となります。  
【傷害保険等について】  
この大会の事故等の補償については、日卓協登録に付随するお見舞金制度のみの補償となります。  
【写真及び動画の撮影について】  
撮影については、対戦相手の許可を得ること。また、個人的な研究目的のみに使用し、SNS等にアップすることを禁じます。機材損壊等を含めこの件についてのトラブルの責任は、本会は一切負いません。  
【個人情報の取扱い及び予選会の代表辞退(棄権)について】

本大会出場者は、所属及び氏名について組合せと試合結果を HP で公開すること、及び報道機関等が結果及び写真等を掲載することについて御承諾下さい。予選会及び予選会を兼ねた大会の予選通過者の代表辞退は原則認めません。但し、やむを得ない事由により辞退する場合は、出来るだけ早く（補充できる場合もある為）電話連絡の後、書面にてその事由を代表者名で本会事務局に提出して下さい。また、上部大会申込後の棄権の場合には、所定の棄権届けを速やかに提出して下さい。その際、主催者が相当の事由と判断しない場合には、一定の期間、本会主催大会への参加をお断りすることがあります。

**【ベンチ入り指導者の資格義務化について】**

令和 8 年度より、この大会はベンチ入り資格が義務化されます。令和 8 年度からはベンチ入りに下記の 3 要件を満たす必要があります

- 1) 日本卓球協会役職者登録者であること
- 2) スタートコーチ(卓球スタートコーチ、スタートコーチ・ジュニアユース、スタートコーチ教員免許状所持者)以上の日本スポーツ協会公認指導者格を有する者

※但し、2026 年度の大会については、スタートコーチは受講日以降(2026. 4 認定)、コーチ 1 以上については受講中の者も認めるものとする。

- 3) 日本卓球協会公認審判資格を有する者

本年度は事前調査として申込書に指導者資格の確認欄を設けさせていただきます。